

## ご来賓あいさつ(要旨)

### 四日市市の成長に皆様の協力を



四日市市長  
森 智広 様

会員の皆様方におかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、豊富な経験や知識を生かしてこの地域の活性化に多大なるご協力を賜っておりますこと深く感謝を申し上げます。

四日市市もたくさんお仕事をお願いしており、皆様方がいらつしやらないければ、この町がまわっていかないという状況でございます。この四日市の活力を生み出していただいている大きな一つの組織であると私は思っております。

今この町を盛り上げていくこと、中心市街地の再開発プロジェクトに取り組んでおります。また先日報道がありましたように新図書館の整備は、スターアイランド跡地で当初進めていきましたが、残念ながら、新しい場所を整備を進めていくという方針に切り替えました。中心市街地で場所を探し、速やかに進めていきたいと思っております。是非とも、皆様方のご協力を賜りながら、この町を大きく成長させていきたいと思っておりますので、引き続きのご活躍のお願いを申し上げます。最後に、四日市市シルバー人材センター様の益々のご発展を祈念申し上げます。

### 高齢者が意欲的に社会参加して暮らしていける施策を



四日市市議会議長  
石川 善己 様

四日市市シルバー人材センターは、県内の他市に先駆けて昭和55年に設立され、現在まで長い歴史がございます。設立当時は、高齢者と同居している世帯が全体の7割を超えておりましたが、近年では5割ほどに減少しております。また、日本の65歳以上の人口は総人口の29%となりました。さて、本市におきましても、労働力人口の大幅な減少が見込まれ、近年では、労働力人口総数に占める65歳以上の割合は上昇し続けており、多くの高齢者の方はこれまでの豊かな経験を活かして、新たな就業を目指し、地域社会に貢献しようとする意欲的に活動されています。このような多様なニーズに対応し、支援している貴センターの役割は、今後ますます重要となっております。私ども市議会としても、高齢者が意欲的に社会参加して暮らしていける高齢者施策を積極的に展開できるように尽力してまいります。どうか会員の皆様方にはよりいっそう地域社会で重要な役割を果たしていただくとともに、健康で充実した毎日をお送りいただくさまざまな祈念申し上げます。

### 高齢者が働く

#### 多様な就業機会の提供



(代読)  
四日市公共職業安定所  
所長 高木 俊宏 様

三重労働局長 石田 聡 様

県内の有効求人倍率は1・21倍を示し、着実にコロナ禍以前の水準に戻りつつあります。しかしながら令和5年度は改善の動きに弱さが見られ、物価上昇が雇用に与える影響に注意する必要があります。

さて、県下において、65歳以上の人口は52万人と令和5年10月で30・2%を占め全国平均29%を上回っております。高齢者の6割近くが65歳を超えても働きたいと希望しており年齢にかかわらず意欲ある高齢者が働くための多様な就業機会を提供する事が求められています。このため、多様な選択肢を許容し、選択できるような仕組みを検討することが喫緊の課題であり、とりわけ高齢者が活躍の場を見出し、働きやすい環境整備の一つとしてシルバー人材センターの機能強化があげられています。

四日市市シルバー人材センターにおかれましては、さらなる会員の拡大に向けて取組を強化・推進いただき、引き続き雇用・就業機会の確保に向けて一層の取組みをお願いするとともに、事業運営の効率化、適正で安全な就業の徹底を併せてお願いいたします。

### 社会変化に対応した 取り組みにご理解とご協力を



(代読)  
副会長 中野 栄蔵 様

公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会  
会長 角前 明 様

本日、永年のご功労により表彰を受けられました会員の皆様方は、センターにおいて指導的な役割を果たされ、今日のシルバー事業の発展を支えてこられた方々です。心からの敬意を表します。貴センターが、「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センターの理念のもと、竹野理事長をはじめ、会員・役員の方々のご尽力により、事業運営に取り組みされていること感謝いたします。昨今のシルバー事業を取り巻く環境は「会員拡大」「安全就業の徹底」「消費税のインボイス制度への対応」に加え、令和六年秋に施行される予定の「フリーランス新法」、この新法を見据えた「契約方法の見直し」など避けて通れない課題がいくつもあります。このような社会の変化に対応した新しい高齢者の就業機会の実現を図っていくことが求められています。そのためには、会員の皆様方のご理解とご協力が重要となります。

三重県連合会としては、会員拡大や安全就業を柱に新たな課題である「フリーランス法への対応」や「デジタル化の推進」についての取り組みに邁進する所存でございます。